

関係各位

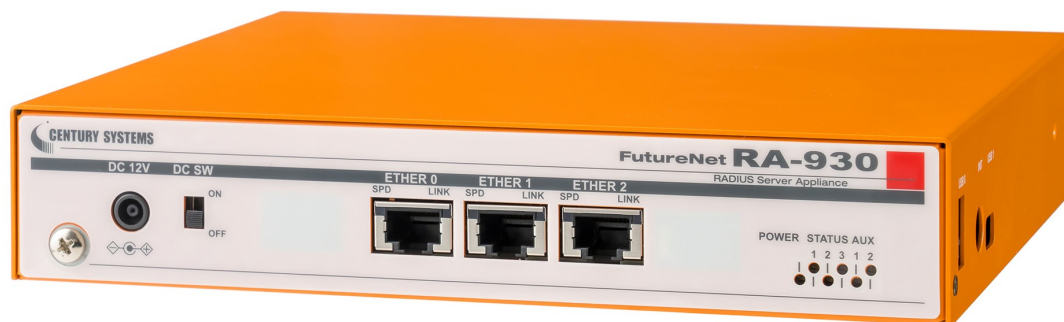


センチュリー・システムズ株式会社

代表取締役 田中 邁

中小規模ネットワーク向け RADIUS サーバアプライアンス **FutureNet RA-930** 発表のご案内

センチュリー・システムズ株式会社（本社：東京都武蔵野市、代表取締役：田中邁、以下：センチュリー・システムズ）は、中小規模向けの RADIUS サーバ『**FutureNet RA-930**』を発表します。



『**FutureNet RA-930**』（以下、**RA-930**）は、RADIUS サーバアプライアンスとして実績のある『**FutureNet RA-830**』（以下、**RA-830**）の後継機種になります。

プライベート CA（認証局）機能を備えており、本製品だけで IEEE 802.1X 認証に必要なデジタル証明書の発行から認証までおこなえるため、社内ネットワークセキュリティの強化を目的とした認証サーバとしてご利用いただけます。

また、IP-VPN サービスでのユーザ認証や、弊社の VPN ルータ **FutureNet NXR** シリーズ、**FutureNet NXR-G** シリーズが提供する「Web 認証機能」の認証サーバとしてもご利用いただけます。

- RADIUS ポート（1645/1646, 1812/1813）が標準で利用可能な RADIUS サーバ機能
- PAP/CHAP、EAP-TLS、EAP-PEAP、EAP-TTLS プロトコルなど、様々な認証方式に対応
- プライベート CA 機能による証明書の発行、管理
- わかりやすい操作画面により導入、運用が容易
- eduroam※対応 RADIUS Proxy 機能
- 追加ライセンスなしで、Microsoft®Active Directory®や LDAP 連携
- Active-Active 方式の冗長化をサポート

/// FutureNet RA-930 の特徴 ///

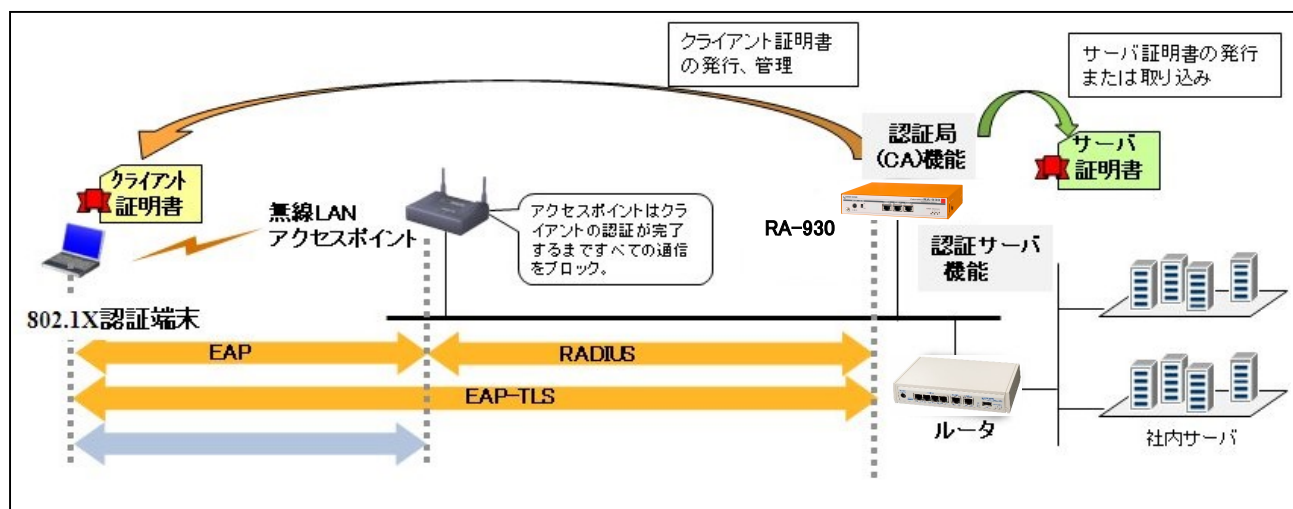
■ RADIUS サーバ機能

RADIUS ポート(1645/1646, 1812/1813)が標準で利用でき、任意のポートを設定することも可能です。また、標準アトリビュートに加えてベンダー独自のアトリビュート(VSA)を自由に追加できるため、NAS や RAS、認証 VLAN、SSL-VPN などの製品と連携が可能です。さらに運用面で重要になる同一ユーザ ID によるアクセス数制限機能を持ち、多重ログインを防止できます。同時ログインを許す場合はそのログイン数の制限(最大 9 まで)が可能です。同一 ID で無制限にアクセスを許可することも可能です。

■ 様々な認証方式に対応

RADIUS で標準的な PAP/CHAP に加え、認証スイッチのポートアクセス制御や無線 LAN のアクセスポイントで利用されている EAP-TLS、EAP-PEAP、EAP-TTLS プロトコルに対応しています。これにより認証スイッチや無線 LAN アクセスポイントなど様々な経路で要求される大量のユーザ認証を集中的に処理、一括管理できます。

※ EAP (Extensible Authentication Protocol、拡張認証プロトコル)



■ プライベート CA 機能による証明書の発行、管理

IEEE 802.1X(EAP-TLS, EAP-PEAP, EAP-TTLS)を使って認証する場合、証明書が必要になります。**RA-930** は自身が CA(認証局)としてサーバ証明書やクライアント証明書を発行でき、不要になればそれらの証明書を失効させることも可能です。1 ユーザにつき複数枚の証明書を発行することが可能なので、有効期限が切れる前に新しい証明書を発行することができます。開始期日を設定した証明書も発行できるので、運用条件にあわせた対応が可能です。認証サーバとは関係なく通常の認証局としても利用できるため SSL-VPN 装置や他の認証・承認システムのために証明書が発行することが可能です。外部 CA から発行した証明書も利用できるため、既存のシステムの証明書を **FutureNet RA** シリーズにインポートし、管理画面へのアクセスである HTTPS サーバの証明書として利用することが可能です。

■ 多数のユーザに対応

RA-930 は内部に 2,500 ユーザまでの情報を格納できます。ユーザ情報は”プロフィール”と呼ばれる属性の集まりを利用することにより、グループ化して効率よく管理できます。ユーザ情報はプロフィールやユーザ証明書を含めテキストファイルでの一括登録、あるいは取り出しが可能です。また、Microsoft® ActiveDirectory®や LDAP サーバで管理しているユーザデータベースとの連携も可能です。

■ eduroam 対応、RADIUS Proxy 機能

認証時にユーザ名の realm(@以降の部分)に応じて認証する **RA-930** を自動的に選択し、振り分けます。各部門で **RA-930** を使用している場合、ユーザに応じて各部門に振り分けることができます。また、振り分けるだけでなく自分自身でも認証が可能ですので、人数の少ない部門やゲスト用は自分自身で認証を行うこともできます。eduroam に対応していますので、「部門内の接続」と「eduroam を利用した部門外での接続」の両方の認証を 1 台で対応できます。

■ 冗長構成

RA-930 は複数台による Active-Active 方式の冗長化をサポートしています。1 台(プライマリ)に障害が発生しても別(セカンダリ)を利用して運用を継続できます。ログ・セッション情報を同期しているため、負荷分散目的でも使用可能です。さらにマスタースレーブ方式の設定情報の同期機能をサポートしています。いずれかの **RA-930** をマスタとして設定すると、その設定がスレーブにも自動的に反映されます。同期化区間は TLS により暗号化されます。

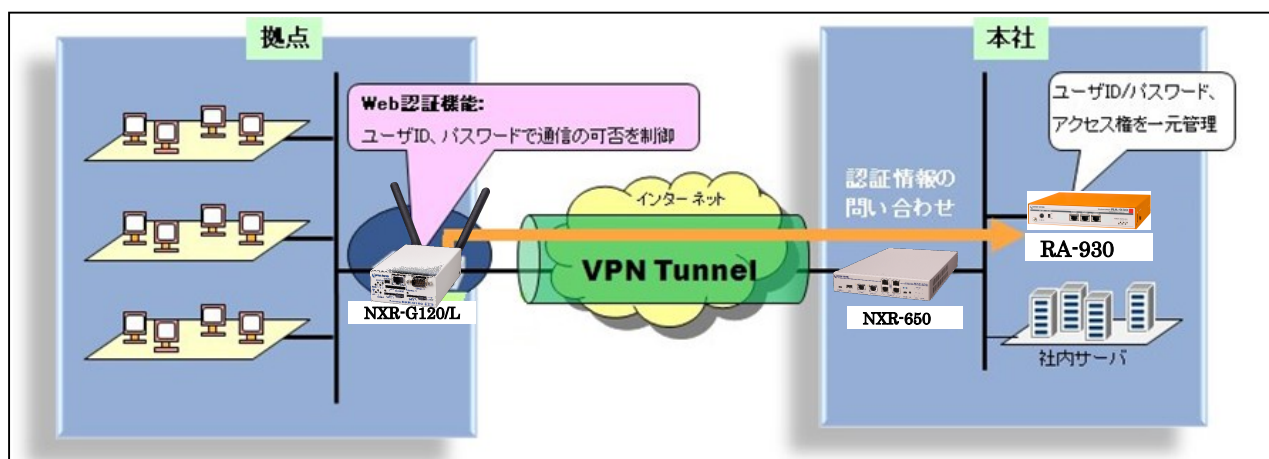
■ 親子連携機能

RA-930 は上位機種である **RA-1400** を親機として親子連携が可能です。各拠点の端末は、通常子機で認証を行いますが、万一の故障時にはセンタの親機で認証を継続できるため、効率的なバックアップが実現できます。また、子機は常時ログ・セッション情報を親機に送信し、親機では複数の子機の状態を管理します。そのため 1 台の親機ですべての子機の状態を確認できます。設定情報についても、親機の GUI からの操作で子機側のアカウントの追加・編集・削除が可能です。親機側で設定情報を管理しているので子機の増設や子機の故障時も、迅速な対応が可能です。

■ VPN ルータ FutureNet NXR シリーズとの強力な連携

VPN ルータ、**FutureNet NXR** シリーズは、ルータからユーザ毎に ID を発行し、その認証をおこなうことで通信の可否を制御できる『**Web 認証機能**』を備えています。**RA-930** は、ユーザが Web 認証を利用する際に VPN ルータに代わって認証要求に応えることができます。これにより、多数のユーザを抱えるインターネットマンションや IP-VPN などのブロードバンド環境で、**認証情報の一元管理**が可能になります。

例えば全国の支店を移動する社員の場合、社員はブラウザを起動して Web 認証を通れば、どこからサーバやインターネットへアクセスしても、常に同じセキュリティポリシーが適用されます。このとき、特別なソフトウェアは必要ありません。同様に自宅から VPN を利用して社内ネットワークにアクセスするユーザ向けにも有効なソリューションとなります。



また、**RA-930** のプライベート CA 機能を利用して、**FutureNet NXR** シリーズで X.509 証明書を使った IPsec 接続をおこなう際に利用する証明書を発行することができます。

■ 強力な運用サポート機能

RADIUS サーバとしてのすべての機能を設定できる**本装置管理者**とユーザ情報だけを変更できる**ユーザ管理者**、自分のパスワードの変更や自分用に発行された証明書の取得だけができる**ユーザ**を分けて管理できるため、スムーズな運用が可能です。認証のログやアカウントログはユーザの属性や名前などで並べ替え、抽出、閲覧することができます。また、これらのログはブラウザ上で表示するだけでなく、SYSLOG で別のホストに送信することもできます。異常時には SYSLOG や SNMP のトラップを使って警報を通知することもできます。さらに、到達性確認機能やパケットキャプチャ機能(Ethereal/Wireshark 形式で取得・保存可能)によるネットワークの診断も可能で、万一の不具合のときも原因の究明が容易です。

また、本体ハードウェアの電源ユニットは 2 台構成で冗長化されており、片側が故障してももう片方で運用を継続できます。

FutureNet RA-930 の主な仕様

製品名		FutureNet RA-930
通信インタフェース		1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T × 3
IP ルーティング方式		スタティック
RADIUS サーバ機能	ポート番号	1645/1646、1812/1813 1645/1646 と 1812/1813 同時利用可能 認証用ポート、アカウント用ポートの任意設定も可能
	認証方式	PAP/CHAP、EAP-MD5、EAP-TLS、EAP-PEAP、 EAP-TTLS
	最大登録クライアント	500 ※但し、親子連携有効時は 250 までになります。
	最大登録ユーザ	2,500 ※但し、親子連携有効時は 2,000 までになります。
	RADIUS PROXY	○(eduroam 対応)
	VSA	○
	アトリビュート追加	○
プライベート CA 機能	Active Directory との連携	○
	LDAP との連携	○
	クライアント証明書発行	PEM/DER 形式、PKCS#12
	サーバ証明書発行	
	証明書数	2,500 ※但し、親子連携有効時は 2,000 までになります。
	鍵長	2048
	X.509 対応	V3 拡張 Key Usage 選択、V3 拡張 Extended Key Usage 選択
失効理由選択		○
パケットフィルタ		20 エントリを設定可能 制御方法: プロトコルタイプ、ポート番号、IP アドレス の組合せによるフィルタリング機能
多重ログイン制限機能		対応 (1~9 の同時接続数制限が可能)
冗長化機能		Active-Active 方式の認証二重化 プライマリ-セカンダリ方式の設定情報の同期 RA-1400/RA-930 間の親子連携 ※子機側機能を搭載
DHCP サーバ機能		○
本体設定		Web ブラウザからの GUI 設定
ユーザ管理		ファイルによるユーザ情報の一括登録/取り出し、 GUI からのユーザ登録、削除、ユーザのグループ化による管理、 一時的な認証許可/不許可の制御
運用管理機能		装置管理者、ユーザ管理者、ユーザの 3 レベルの管理権限、認証ログ、 アカウントログ、システムログの閲覧、並べ替え表示、ログ情報の SYSLOG、アクセスログ機能、オペレーションログ機能 (パスワードのみ)、 ファイルへの出力、SNMP、SNMP Trap 対応、NTP クライアント機能、 ファームウェアの更新
ネットワーク診断ツール		パケットキャプチャ機能、到達性確認機能、 ルート確認機能、名前解決確認機能
ファームウェアの更新		ブラウザにより更新可能
外形寸法		210mm(幅) × 186mm(奥) × 40mm(高さ) 突起物を除く
重量 (ケーブル等除く)		本体のみ 約 1,380g AC アダプタ: 約 240g

電源	AC アダプタ AC 入力電源: 100V~ 240V AC 周波数: 50/60Hz±3Hz DC 出力電圧: DC+12V、2.5A その他: EC60320 準拠
消費電力(最大)	約 13.68 W/AC100V 約 11.35 W/DC12V
消費電流(最大)	約0.22 A/AC100V 約0.94 A/DC12V
動作環境条件	温度: 10℃~40℃, 湿度: 10%~90%(結露なきこと)
保存環境	温度: -200℃~+60℃, 湿度: 10%~90%(結露なきこと)
冷却方式	自然空冷
認定/準拠	VCCI Class A 適合
添付品	電源コード、保証書

※ 製品の仕様は予告なく変更する場合があります。

/// 価格、販売等 ///

■ FutureNet RA-930

定価: オープンプライス

販売開始: 2025 年 1 月 (出荷予定)

/// センチュリー・システムズ株式会社について ///

センチュリー・システムズは、エンタープライズから組み込み、IoT/M2M システム開発等ネットワーク分野を中心に、ハードとソフトの開発を行う開発会社です。FutureNet®ブランドでの自社製品の提供を中心として、製品のカスタマイズや新規開発を含む受託開発、OEM 提供、ASP・クラウドサービス (WarpLink®)の提供をしています。受託開発では M2M、センサネットワーク、遠隔監視制御、高信頼ネットワーク、専用ゲートウェイ等の装置/システム開発や通信プロトコルのライセンス提供等で幅広い実績を持っています。

- ・会社名 : センチュリー・システムズ株式会社
- ・所在地 : 東京都武蔵野市境 1-15-14 栄戸ビル
- ・代表者 : 代表取締役 田中 邁
- ・事業内容 : ネットワーク製品ブランド FutureNet シリーズの開発・販売、製品のカスタマイズ、OEM 提供、IoT/M2M システム開発、受託開発、コンサルティング、ASP・クラウドサービス

● お問い合わせ先

FutureNet RA-930 に関するご質問、お問い合わせは弊社営業部までお願いします。

なお、ニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。

電話 0422-37-8112

FAX 0422-55-3373

電子メール press-release@centurysys.co.jp

ホームページ <https://www.centurysys.co.jp/>

以上、新製品の紹介とさせていただきます。何卒よろしくお取り計らいの程、お願い申し上げます。

- ・「FutureNet®」、「WarpLink®」はセンチュリー・システムズ株式会社の登録商標です。
- ・その他、文中の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標、サービス名称です。